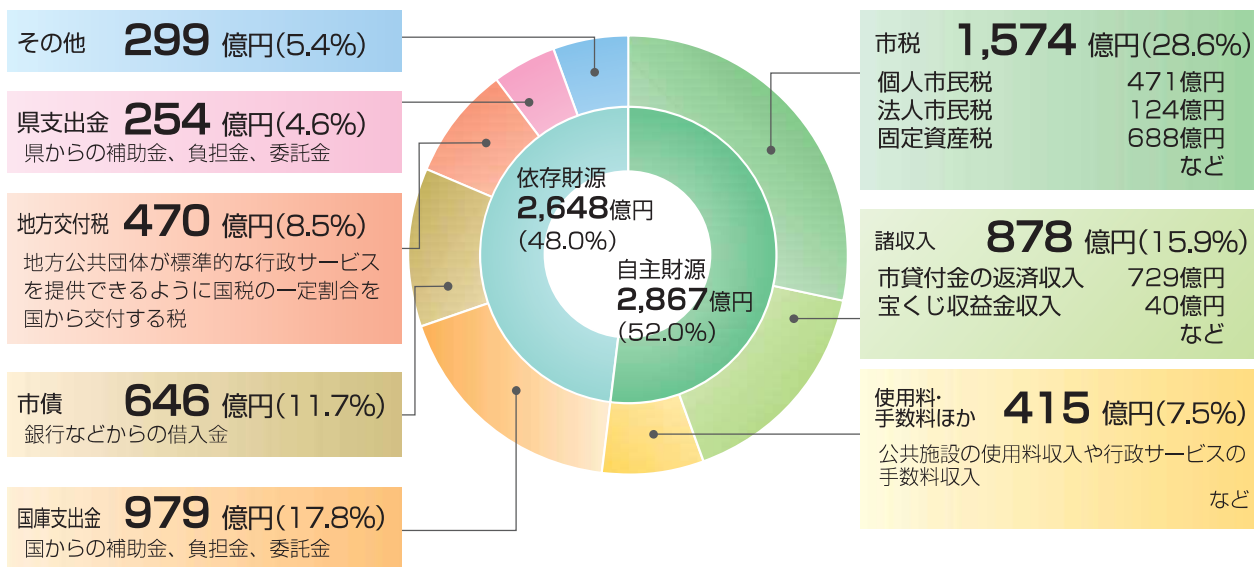


2 平成28年度予算の内訳

平成28年度当初予算の内訳は、次のようになっています。

(1) 歳入予算の内訳（一般会計）

歳入総額 5,515 億円

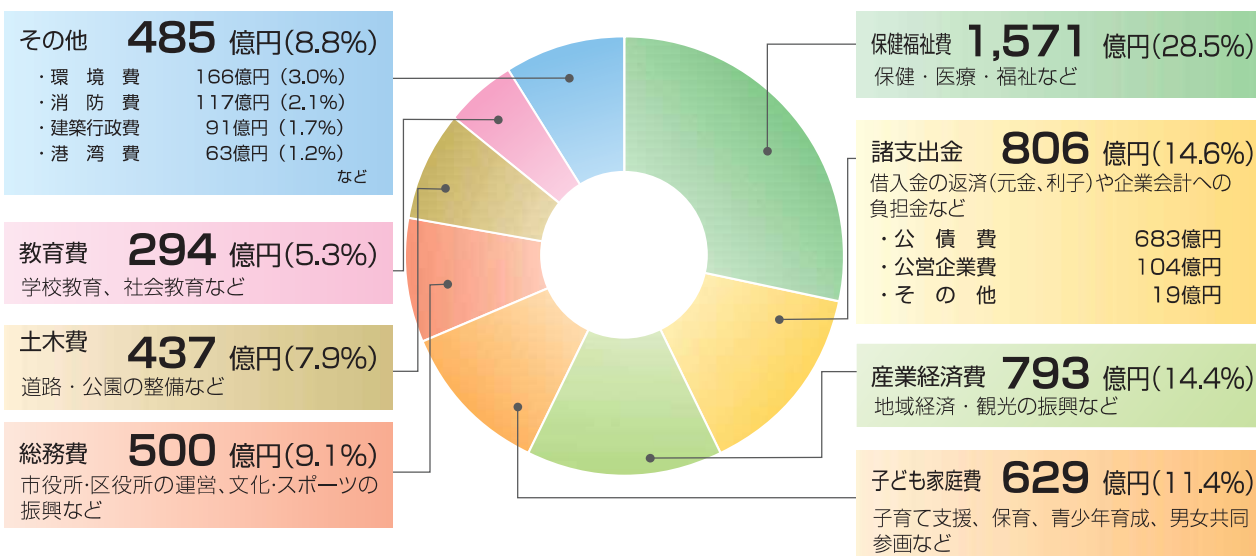


(2) 歳出予算の内訳（一般会計）

【目的別の歳出予算】

一般会計の歳出予算を、教育費・土木費などの「行政目的」に従って分類すると、次のようになります。

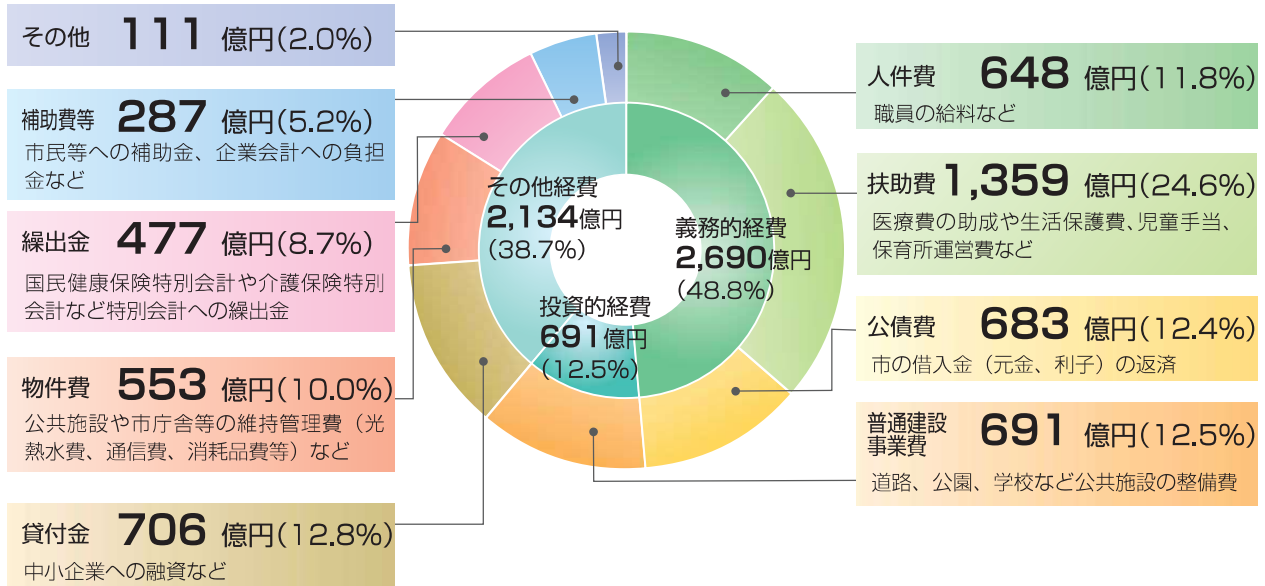
歳出総額 5,515 億円



【性質別の歳出予算】

一般会計の歳出予算を、人件費・扶助費などの「経済的性質」に従って分類すると、次のようになります。

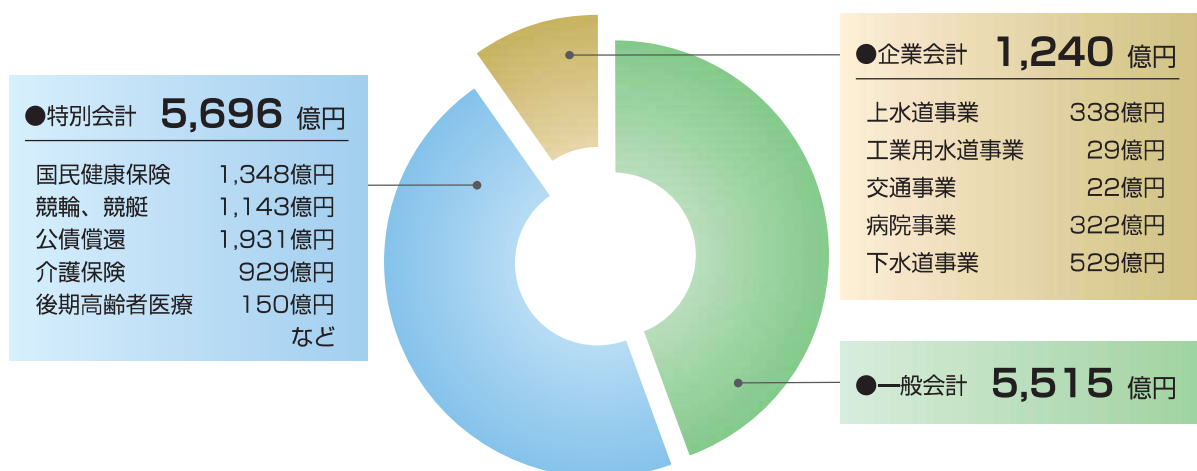
歳出総額 5,515億円



(3) 全会計の予算額


市の会計には一般会計のほか、特別会計と企業会計があり、平成28年度予算は総額で1兆2,451億円となっています。

予算規模 1兆2,451億円



【参考】北九州市の家計簿 年間の収支500万円の家計に置き換えてみると…

北九州市の会計と家計ではお金の使い道も異なり単純に比較できないところもありますが、市の予算を、年間の収支500万円の家計に置き換えると、次のようになります。



()数字は前年比

収 入		予算額	支 出		予算額
給 与		208万円 (4万円)	食 費 (人件費)		59万円 (△1万円)
基本給 (市税、使用料・手数料、 財産収入など)		182万円 (5万円)	家族の医療費など (扶助費)		123万円 (6万円)
諸手当 (地方譲与税、県税交付金)		26万円 (△1万円)	銀行への借入金の返済 (公債費)		62万円 (2万円)
銀行からの借入れ (市債)		59万円 (△35万円)	自宅の改築、車・電化製品の 買替えなど (投資的経費)		63万円 (4万円)
親からの 助成・仕送り	(国県支出金など)	112万円 (0万円)	光熱水費、通信費、修繕費など (物件費・維持補修費)		58万円 (2万円)
	(地方交付税)	43万円 (3万円)	子どもへの助成・仕送り (繰出金・補助費など)		70万円 (△40万円)
預金の取り崩し (繰入金)		12万円 (2万円)	預 金 (積立金)		1万円 (0万円)
友人などに貸していたお金の 返済金 (貸付金元利収入)		66万円 (△6万円)	友人などに貸すお金 (貸付金)		64万円 (△5万円)
合 計		500万円 (△32万円)	合 計		500万円 (△32万円)

28年度の家計の収支500万円の内訳は、昨年に比べて32万円ほど収入・支出が減りました。

収入については、給与と親からの仕送り、銀行からの借入れが減りました。そのため、支出についても、食費、医療費、仕送り等を切り詰め、友人などに貸すお金も減らし、自宅の改築、車・電化製品の買替えについても必要なものだけをメリハリをつけて行うなど、しっかりやりくりをしています。